



日本共産党

北区議会議員

No.62 2008.11.5

発行 のの山けん事務所

〒115-0044 赤羽南1-17-6

ご相談は お気軽に 090-2156-3510

# のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

# 大企業より家計の応援を

## 赤羽駅東口 志位委員長が訴え



宣伝カーの上で紹介をうける志位委員長（中央）

11月2日夕方、赤羽駅東口で日本共産党街頭演説が開かれ、志位和夫委員長、池内さおり衆院東京12区青年運動部長らが訴えました。

志位委員長は、アメリカ発の金融危機と景気悪化に際して3つの点を強調しました。

第1は、「バクチ経済」の失敗のツケを国民に回してはならないということです。

トヨタなど大企業による「派遣切り」、大銀行による目に余る貸し渋り・貸しはがしを批判し「政府は、大企業

と大銀行に雇用と中小企業を守る社会的責任を果たさせよ」と訴えました。

第2は、経済政策の軸足を大企業応援から家計へと移すことです。

外需、輸出企業だのみの経済を内需へと切り替えるために、「使い捨て」の労働をなくし安定した雇用を確保する、後期高齢者医療制度や2200億円の社会保障費削減路線を中止し、安心できる社会保障を築くことを提起しました。

第3は、麻生内閣が打ち出した「追加経済対策」が、暮らしに安心どころか、ますます国民を不安に陥れるものだということです。



### 使い捨て やめさせよう!

池内さおり 12区青年運動部長 が訴え

池内さおり氏は「街頭労働相談で千人の労働実態を集めてきました。若者を『使い捨て』にするような働き方をやめさせましょう」と決意表明しました。

志位委員長は「大企業・大資産家には追加のばらまき、庶民には消費税の大増税。この『逆立ち』した姿勢を根本から改めよという審判をくだしましょう」と訴えました。



赤羽駅東口をうめつくした街頭演説参加者

# あなたを、仕事を、応援！

北区が「2008若者就職サポートフェスタin王子」を開催



特別セミナーにも入りきれないほどの若者でぎっしり

北区のものづくり企業を紹介し、若者の就職を応援する「2008若者就職サポートフェスタin王子」（主催・北区地域雇用問題連絡会議）が11月5日、北とびあ地下展示ホールで開催されました。昨年が続いて2回目の開催となりますが、開会時間の午後1時前にはすでに30人ほどの青年が来場。開会と同時に、各企業のブースやセミナールームになだれ

込んでゆきました。「やる気を引き出すビジネスコミュニケーション」「就活って案外簡単?!」「時代が変化する限り、もの作りのネタは無増」といった特別セミナーも、追加の椅子を用意するほどの大盛況。熱心にメモをとりながら講演を聴く若者の姿も見られました。

日本共産党の池内さおり衆院12区青年運動部長や北区議員団も会場を見学。ブースをまわって中小企業の経営者らとも懇談し、苦労話や経営上の努力などに耳を傾けました。



会場を訪れた（右から）のの山区議、池内12区青年運動部長、山崎区議

## 志茂子ども交流館

来年2月に完成予定

旧志茂小学校跡地に（仮称）志茂子ども交流館の建設がすすめられています。10月29日におこなわれた志茂まちづくり協議会では、建物の外観や、「志茂らしさ」を表現する外壁のモザイク画・陶版画の案が示されました。

建物正面、音楽室の外壁に設置される縦2疋、横4疋のモザイク画については「土手な



どで子どもたちが楽しく遊んでいる様子」をテーマに、デザイナーに依頼した3案が示されましたが、赤水門、青水門が描かれた「水門のある風景」（左図）に評価が集まりました。

同交流館は、来年の2月中旬には完成する予定です。